

## 作物統計調査 令和4年産水稲の8月15日現在における作柄概況 （徳島県）

### 【実測調査結果の概要】

#### 早期栽培

##### 1 田植、出穂及び刈取の状況

田植期の最盛期は、平年並みの4月15日となりました。

出穂期の最盛期は、平年に比べ1日早い7月14日となりました。

8月15日現在の刈取済面積割合は、26%となっています。

##### 2 作柄概況

穂数は、5月中旬に曇雨天が続いたものの高温・多照の天候となりおおむね順調に推移したため「平年並み」が見込まれます。

1穂当たりもみ数は、出穂前にあたる6月中旬から7月上旬が高温・多照で推移し、生育は順調となったことにより「多い」が見込まれます。この結果、全もみ数（穂数×1穂当たりもみ数）は「やや多い」と見込まれます。

登熟は、全もみ数がやや多くなったことに対する相反作用により、「やや不良」と見込まれます。

以上のことから、徳島県における早期栽培の10a当たり予想収量は473kg（前年産に比べ18kg増加）と見込まれます。

また、農家等が使用しているふるい目幅（1.80mm）以上に選別された玄米を基に算出した作況指数は102の「やや良」と見込まれます。

作柄表示地帯別にみると、10a当たり予想収量は北部が476kg、南部が472kg、作況指数は北部が102の「やや良」、南部が102の「やや良」と見込まれます。

図 水稲の作柄表示地帯別作柄概況（8月15日現在）（徳島県）



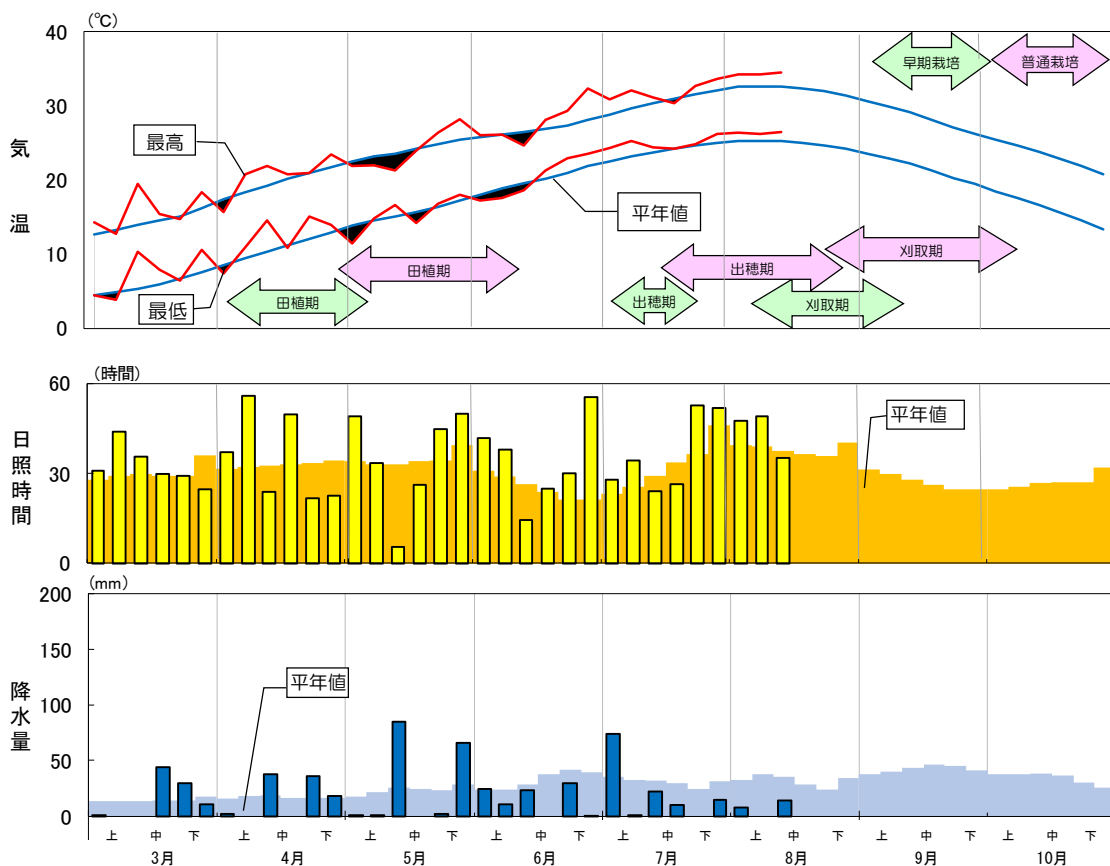
◎累年統計表

区分	作付面積 (子実用)	10a当たり 収 量	収穫量 (子実用)	作況指数
	ha	kg	t	
早期栽培 平成29年産	4,450	481	21,400	104
30	4,400	466	20,500	101
令和元	4,340	456	19,800	98
2	4,260	453	19,300	98
3	3,930	455	17,900	98
4(見込み)	..	473	..	102

注：「..」は未発表のものです。

◎半旬別気象図

徳島市の気象図



気象庁「アメダス」を基に作成

本資料は、「作物統計調査 令和4年産水稲の8月15日現在における作柄概況(中国地域・四国地域)」の補足資料です。統計表や調査の概要等は、同資料をご覧ください。

お問合せ先

中国四国農政局 徳島県拠点 統計チーム 担当：近藤、藤井  
 電話：088-625-6990 FAX：088-655-4657